



れいわ新選組は炭鉱のカナリア。

特集 | メディアが報じない政治の手のひら返し

2026年2月7日の街頭演説から特集いたします。

代表
山本太郎

演説動画はこちら



炭鉱のカナリアとは？

炭鉱で有毒ガスの検知器がなかった時代、カナリアにガス漏れを知らせる役割を担わせていたことから、「大きな危機が本格化する前に、いち早く異変を知らせてくれる存在や兆候」を指す比喩的表現。

どうしても、みんなに伝えなきゃいけないことがある。

——数が小さくても風穴を開けてきた

山本太郎みたいなわからず屋を大勢引き連れて徹底的に抗うことで、今の政治の事実を国民に知らせていくことが必要なんじゃないかって気付いたんです。それで、2019年旗揚げしたのがれいわ新選組。旗揚げしたとき、消費税の廃止を訴えた。でも「減税や廃止されたりなんて、国民はゆめゆめ思わないだろう。山本太郎、バカだな、お前」と、周りの国会議員のいろんな先生方に直接言われました。今、ほぼすべての政党が、選挙の公約で消費税減税に触れてますよね。数が小さくても動くんですよ。ぶれずに諦めずに揺らし続け、国民と一緒に揺らしていくことで景色は少しずつ変わっていく。だけど、国会議員の裏切りは多い。選挙のときに皆さんと約束したことさえも、選挙が終われば手のひら返し、当たり前なんです。

——消費税減税・廃止を掲げた他の政党が躍進しても

私たちよりも議席が多くて、質問時間が長い。しかもNHK、テレビ入りの質疑もあるときには、全国の皆さんに知っていただける機会なのにやらない、おかしい話です。他にも、参政党。消費税廃止と言ってますが、そのための財源は、医療費40兆円を半分にすれば廃止にできるんじゃないかと代表が言ってるんです。命が守れないじゃないか、控えめに言っても狂ってる！

——高市内閣の昨年12月の補正予算は

18兆円規模のうち、皆さんに届くお金は3000円のおこめ券、または3000円相当の現金。5キロの米も買えないような、そんな支援でドヤ顔をするな。そしてエネルギーに対して3ヶ月間、7千数百円の支援。ただし、これは標準的世帯(2人以上世帯)であるから、単身世帯はもっと減っちゃうんですよ。18兆円の多くは、軍事関連を中心とした大企業に横流しされてるんです。

自民党、変わってないじゃないか！

規模が小さく、単身世帯の支援が薄い

足りない！高市補正予算の中身

お米券など 食料品高騰対策	3000円(1人)	5kgのお米も買えない
重点支援地方 交付金(一般枠)	1万円(1世帯)	対象となる世帯が 少なく実効性が乏しい
3カ月の電気・ ガス代支援	7300円(世帯)	期間が短い・額が 少ない
ガソリン 暫定税率の廃止	1万2000円(世帯)	暫定税率だけ？ ガソリン税本体もゼロへ
子育て応援手当	2万円 (子ども1人当たり)	全体では4.6世帯に 1世帯しかカバーされない

消費税減税 / 政治の手のひら返し

国民民主党は、国会で何回消費税の質問をした？

2024年衆院選後から2025年通常国会閉会までの235日間



党首として党で公約したのに、やめる？

立憲民主党 **2021年 消費税5%へ減税(公約)**

立憲民主党 枝野幸男氏(当時) **「消費税減税は間違いだった」「二度と減税は言わない」**

2022年10月28日 (YouTube「えだのんTALK」)

日本を守る、とは あなたを守ることから始まる。



あなたに降りかかる不条理に対して、全力でその最前に立つ。
将来に不安を抱えることなく暮らせる社会を実現する。

共同代表
奥田ふみよ



代表
山本太郎



共同代表
大石あきこ



日本を好景気にする、れいわの政策。

1 消費税はさっさと廃止で景気をアゲる!

消費税は、庶民の負担が増え、格差が広がる悪税です。
物価高で生活が苦しい今こそ、さっさと廃止して、景気を上げる。
税金はないところから取るな！あるところから取れ。

2 今すぐつなぎの現金10万円

減税まで待てない人もいる。
すぐにでもお金を届けるためには、
全員に一律給付するしかない。
「金持ちにも金配るの？」って心配しないで。
金持ちには後から税金で回収すればいい。

3 社会保険料は国の お金で引き下げる

がん患者や高齢者に負担を押し付けても、
「現役世代の負担」は減りません。医療や介護こそ
成長産業。国のお金を入れて、社会保険料は下げる。

4 生きててよかったと思える国 ～今すぐできる少子高齢化対策～

子ども手当一律月3万円、教育を大学院まで
オール無償化、奨学金チャラ。
保育・教育の人員を増やして少人数学級を実現。
介護・保育の月給10万円アップで人手不足解消！

5 戦争ビジネスには加担しない

戦争はビジネス。儲かるのは一部の人たちだけ。
これが現実です。
私たちは戦争ビジネスには加担しません。
アメリカの命令で動くのではなく、
経済成長と平和外交で国民経済を豊かにします。

れいわPRESS

2026年5月号外

発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL: 03-6384-1974



れいわオーナーズ・フレンズ
ご案内はこちら



れいわ新選組の
ウェブサイトは
こちら

れいわ新選組



<https://reiwa-shinsengumi.com>